

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)公開番号

特開2023-136630  
(P2023-136630A)

(43)公開日 令和5年9月29日(2023.9.29)

(51)国際特許分類

H 0 4 N 1/10 (2006.01)

F I

H 0 4 N 1/10

テーマコード(参考)

5 C 0 7 2

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全19頁)

(21)出願番号 特願2022-42410(P2022-42410)  
(22)出願日 令和4年3月17日(2022.3.17)

(71)出願人 000136136  
株式会社 P F U  
石川県かほく市宇野気ヌ98番地の2  
(74)代理人 110002147  
弁理士法人酒井国際特許事務所  
(72)発明者 米田 豊  
石川県かほく市宇野気ヌ98番地の2  
株式会社 P F U内  
Fターム(参考) 5C072 AA01 BA02 EA08 LA03  
LA04 LA07 LA12 RA06  
VA06

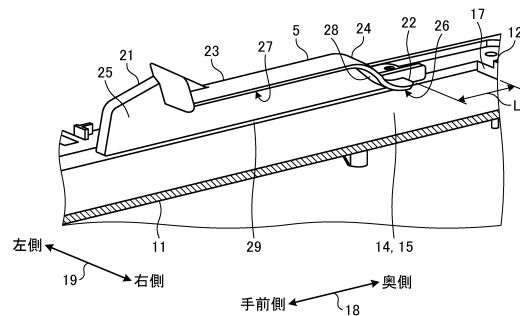
(54)【発明の名称】 画像読取装置

(57)【要約】

【課題】冊子媒体の画像を適切に撮像する。

【解決手段】画像読取装置は、載置面14が形成されている載置台本体11と、載置面14がパスポートに対向するように載置台本体11に載置されるパスポートのうちの厚手部分の左側端面に対向する左側サイドガイド面25が形成されている左側サイドガイド部分21と、パスポートのうちの厚手部分と異なる薄手部分が写る画像を撮影する撮影部とを備えている。左側サイドガイド部分21の載置面14に近い側の端には、左側表紙用スリット29が形成されている。

【選択図】図3



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

載置面が形成される載置台と、

前記載置面が冊子媒体に対向するように前記載置台に載置される前記冊子媒体のうちの第 1 部分の側端面に対向するガイド面が形成されるガイド部と、

前記冊子媒体のうちの前記第 1 部分と異なる第 2 部分が写る画像を撮影する撮影部とを備え、

前記ガイド部の前記載置面に近い側の端には、表紙用スリットが形成される画像読取装置。

## 【請求項 2】

前記第 2 部分の前記第 1 部分に接続される綴じ側端の反対側の先端に対向する突き当て面が形成される突き当て部

をさらに備える請求項 1 に記載の画像読取装置。

## 【請求項 3】

前記載置面のうちの前記第 2 部分に対向する領域に対向する押さえ面が形成される押さえ部をさらに備え、

前記押さえ部は、前記突き当て部から離れている

請求項 2 に記載の画像読取装置。

## 【請求項 4】

前記領域に対向する上側ガイド面が形成される上側ガイド部と、

曲面が形成される接続部とをさらに備え、

前記領域と前記上側ガイド面との間の距離は、前記領域と前記押さえ面との間の距離より長く、

前記上側ガイド面は、前記曲面を介して前記押さえ面に接続され、

前記曲面は、前記押さえ部から離れるにつれて前記載置面から離れるように形成されている

請求項 3 に記載の画像読取装置。

## 【請求項 5】

前記第 1 部分の前記側端面の反対側の他の側端面に対向する反対側ガイド面が形成される反対側ガイド部をさらに備え、

前記反対側ガイド部の前記載置面に近い側の端には、反対側表紙用スリットが形成される

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の画像読取装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【技術分野】

## 【0001】

本開示の技術は、画像読取装置に関する。

## 【背景技術】

## 【0002】

様々なサイズの媒体の画像を読み取ったり、パスポートに例示される冊子媒体の画像を読み取ったりする画像読取装置が知られている（特許文献 1～3）。

## 【先行技術文献】

## 【特許文献】

## 【0003】

【特許文献 1】特開平 10 - 208086 号公報

【特許文献 2】特開 2004 - 80582 号公報

【特許文献 3】国際公開第 2020 / 021716 号

## 【発明の概要】

## 【発明が解決しようとする課題】

## 【0004】

10

20

30

40

50

パスポートは、たとえば、表紙があるものと、表紙がないものがあり、表紙の有無によりサイズが異なっている。このような画像読取装置は、互いにサイズが異なる複数の媒体を適切な位置に案内するために、複数のガイドが設けられていたり、可動部が設けられていたりして構造が複雑になるという問題がある。

【 0 0 0 5 】

開示の技術は、かかる点に鑑みてなされたものであって、冊子媒体の画像を適切に撮像する画像読取装置を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【 0 0 0 6 】

本開示の一態様による画像読取装置は、載置面が形成される載置台と、前記載置面が冊子媒体に対向するように前記載置台に載置される前記冊子媒体のうちの第 1 部分の側端面に対向するガイド面が形成されるガイド部と、前記冊子媒体のうちの前記第 1 部分と異なる第 2 部分が写る画像を撮影する撮影部とを備え、前記ガイド部の前記載置面に近い側の端には、表紙用スリットが形成される。

【発明の効果】

【 0 0 0 7 】

開示の画像読取装置は、冊子媒体の画像を適切に撮像することができる。

【図面の簡単な説明】

【 0 0 0 8 】

【図 1】図 1 は、実施例の画像読取装置を示す斜視図である。

【図 2】図 2 は、載置台と左側ガイド部材と右側ガイド部材とを示す斜視図である。

【図 3】図 3 は、左側ガイド部材を示す斜視図である。

【図 4】図 4 は、載置台と左側ガイド部材と右側ガイド部材とを示す正面断面図である。

【図 5】図 5 は、載置台と左側ガイド部材と右側ガイド部材とを示す他の正面断面図である。

【図 6】図 6 は、実施例の画像読取装置で利用される I C A O パスポートを示す斜視図である。

【図 7】図 7 は、I C A O パスポートの綴じ部を示す拡大斜視図である。

【図 8】図 8 は、券面を示す平面図である。

【図 9】図 9 は、実施例の画像読取装置で利用されるドイツパスポートの綴じ部を示す拡大斜視図である。

【図 10】図 10 は、薄手部分の奥側の先端が左側接続部分に接触したときの I C A O パスポートを示す斜視図である。

【図 11】図 11 は、薄手部分の先端が薄手部分対向領域に接近したときの I C A O パスポートを示す斜視図である。

【図 12】図 12 は、薄手部分が左側押さえ部分と載置台本体との間に配置されたときの I C A O パスポートを示す斜視図である。

【図 13】図 13 は、I C A O パスポートが載置台本体に適切に載置されるとき I C A O パスポートを示す斜視断面図である。

【図 14】図 14 は、I C A O パスポートが載置台本体に適切に載置されるとき厚手部分と右側サイドガイド部分とを示す斜視断面図である。

【図 15】図 15 は、I C A O パスポートが載置台本体に適切に載置されるとき薄手部分を示す拡大斜視断面図である。

【図 16】図 16 は、I C A O パスポートが載置台本体に適切に載置されるとき薄手部分を示す斜視断面図である。

【図 17】図 17 は、I C A O パスポートが載置台本体に適切に載置されるとき撮影部により撮影された画像を示す図である。

【図 18】図 18 は、ドイツパスポートが載置台本体に適切に載置されるときドイツパスポートを示す斜視断面図である。

【図 19】図 19 は、ドイツパスポートが載置台本体に適切に載置されるとき厚手部分

10

20

30

40

50

と右側サイドガイド部分とを示す斜視断面図である。

【図 2 0】図 2 0 は、ドイツパスポートが載置台本体に適切に載置されたときの薄手部分を示す拡大斜視断面図である。

【図 2 1】図 2 1 は、ドイツパスポートが載置台本体に適切に載置されるとききの薄手部分を示す斜視断面図である。

【図 2 2】図 2 2 は、比較例の画像読取装置の載置台本体に載置された I C A O パスポートを示す斜視断面図である。

【発明を実施するための形態】

【0009】

以下に、本願が開示する実施形態にかかる画像読取装置について、図面を参照して説明する。なお、以下の記載により本開示の技術が限定されるものではない。また、以下の記載においては、同一の構成要素に同一の符号を付与し、重複する説明を省略する。

【実施例】

【0010】

実施例の画像読取装置 1 は、図 1 に示されているように、載置台 2 と筐体 3 と左側ガイド部材 5 と右側ガイド部材 6 とを備えている。図 1 は、実施例の画像読取装置 1 を示す斜視図である。載置台 2 は、画像読取装置 1 が設置される設置面に載置される。筐体 3 は、光が透過しにくい材料から形成され、箱状に形成されている。筐体 3 は、載置台 2 の上に配置され、載置台 2 に固定されている。筐体 3 の内部には、載置台 2 と筐体 3 とに囲まれる内部空間 7 が形成されている。筐体 3 の手前側の部分には、開口部 8 がさらに形成されている。内部空間 7 は、開口部 8 を介して筐体 3 の外部に接続されている。

【0011】

図 2 は、載置台 2 と左側ガイド部材 5 と右側ガイド部材 6 とを示す斜視図である。載置台 2 は、載置台本体 1 1 と突き当て部分 1 2 とを備えている。載置台本体 1 1 は、概ね板状に形成されている。載置台本体 1 1 には、概ね平坦である載置面 1 4 が形成されている。載置面 1 4 は、薄手部分対向領域 1 5 と厚手部分対向領域 1 6 とを含んでいる。薄手部分対向領域 1 5 と厚手部分対向領域 1 6 とは、載置面 1 4 が沿う平面に平行である挿入方向 1 8 に並び、厚手部分対向領域 1 6 は、薄手部分対向領域 1 5 の手前側に配置されている。このとき、筐体 3 は、薄手部分対向領域 1 5 が内部空間 7 に配置されるように、かつ、厚手部分対向領域 1 6 の一部が開口部 8 を介して筐体 3 の外部に配置されるように、載置台本体 1 1 に対して配置されている。

【0012】

突き当て部分 1 2 は、帯状に形成されている。突き当て部分 1 2 には、平坦である突き当て面 1 7 が形成されている。突き当て部分 1 2 は、突き当て面 1 7 が沿う平面が挿入方向 1 8 に垂直であるように、かつ、突き当て面 1 7 が手前側を向くように、載置面 1 4 の奥側に配置されている。突き当て部分 1 2 は、載置台本体 1 1 と一体に形成され、載置台本体 1 1 に固定されている。

【0013】

左側ガイド部材 5 は、載置面 1 4 の幅方向 1 9 の左側の端に配置されている。幅方向 1 9 は、載置面 1 4 が沿う平面に平行であり、かつ、挿入方向 1 8 に垂直である。右側ガイド部材 6 は、載置面 1 4 の右側の端に配置されている。

【0014】

図 3 は、左側ガイド部材 5 を示す斜視図である。左側ガイド部材 5 は、左側サイドガイド部分 2 1 と左側押さえ部分 2 2 と左側上側ガイド部分 2 3 と左側接続部分 2 4 とを備えている。左側サイドガイド部分 2 1 には、平坦である左側サイドガイド面 2 5 が形成されている。左側サイドガイド部分 2 1 は、左側サイドガイド面 2 5 が右側を向くように、かつ、左側サイドガイド面 2 5 が沿う平面が幅方向 1 9 に垂直であるように、内部空間 7 の左端の下端に配置されている。左側サイドガイド部分 2 1 は、載置台本体 1 1 に固定されている。

【0015】

10

20

30

40

50

左側押さえ部分 2 2 は、板状に形成されている。左側押さえ部分 2 2 には、平坦である左側押さえ面 2 6 が形成されている。左側押さえ部分 2 2 は、左側押さえ面 2 6 が薄手部分対向領域 1 5 に対向するように、かつ、載置面 1 4 が沿う平面に平行である他の平面に左側押さえ面 2 6 が沿うように、薄手部分対向領域 1 5 の上に配置されている。左側押さえ部分 2 2 は、さらに、左側押さえ部分 2 2 の奥側の端と突き当て部分 1 2 の突き当て面 1 7 との間の距離が長さ L に等しくなるように、突き当て面 1 7 から手前側に離れ、載置面 1 4 の薄手部分対向領域 1 5 の左側に配置されている。左側押さえ部分 2 2 は、左側サイドガイド面 2 5 から突出するように左側サイドガイド部分 2 1 に一体に形成され、左側サイドガイド部分 2 1 に固定され、左側サイドガイド部分 2 1 を介して載置台本体 1 1 に固定されている。

10

## 【 0 0 1 6 】

左側上側ガイド部分 2 3 は、平坦である帯状に形成されている。左側上側ガイド部分 2 3 には、平坦である左側上側ガイド面 2 7 が形成されている。左側上側ガイド部分 2 3 は、左側上側ガイド面 2 7 が薄手部分対向領域 1 5 に対向するように、かつ、載置面 1 4 が沿う平面に平行である他の平面に左側上側ガイド面 2 7 が沿うように、左側押さえ部分 2 2 の手前側に配置されている。左側上側ガイド部分 2 3 は、さらに、左側上側ガイド面 2 7 と薄手部分対向領域 1 5 との間の距離が、左側押さえ面 2 6 と薄手部分対向領域 1 5 との間の距離より長くなるように、左側押さえ部分 2 2 より上側に配置されている。左側上側ガイド部分 2 3 の手前側の端は、開口部 8 の近傍に配置されている。左側上側ガイド部分 2 3 は、左側サイドガイド面 2 5 から突出するように左側サイドガイド部分 2 1 に一体

20

## 【 0 0 1 7 】

左側接続部分 2 4 は、屈曲している帯状に形成されている。左側接続部分 2 4 は、左側接続部分 2 4 の奥側の端が左側押さえ部分 2 2 の手前側の端に繋がるように、かつ、左側接続部分 2 4 の手前側の端が左側上側ガイド部分 2 3 の奥側の端に繋がるように、左側押さえ部分 2 2 と左側上側ガイド部分 2 3 との間に配置されている。左側接続部分 2 4 には、左側曲面 2 8 が形成されている。左側曲面 2 8 の一端は、左側押さえ面 2 6 に隣接し、左側曲面 2 8 の他端は、左側上側ガイド面 2 7 に隣接している。左側曲面 2 8 は、さらに、左側押さえ部分 2 2 から離れるにつれて左側曲面 2 8 と載置面 1 4 との間の距離が単調

30

## 【 0 0 1 8 】

左側ガイド部材 5 の左側サイドガイド部分 2 1 の下端は、載置面 1 4 から離れ、左側サイドガイド部分 2 1 の載置面 1 4 に近い側の端には、左側表紙用スリット 2 9 がさらに形成されている。左側表紙用スリット 2 9 は、左側サイドガイド面 2 5 から窪むように形成

40

## 【 0 0 1 9 】

図 4 は、載置台 2 と左側ガイド部材 5 と右側ガイド部材 6 とを示す正面断面図である。右側ガイド部材 6 は、左側ガイド部材 5 と鏡像対称に形成されている。すなわち、右側ガイド部材 6 は、右側サイドガイド部分 3 1 と右側押さえ部分 3 2 と右側上側ガイド部分 3 3 と右側接続部分 3 4 とを備えている。右側サイドガイド部分 3 1 には、右側サイドガイド面 3 5 が形成されている。右側押さえ部分 3 2 には、右側押さえ面 3 6 が形成されている。右側上側ガイド部分 3 3 には、右側上側ガイド面 3 7 が形成されている。右側接続部分 3 4 には、右側曲面 3 8 が形成されている。

## 【 0 0 2 0 】

50

右側ガイド部材 6 は、右側サイドガイド面 3 5 が左側サイドガイド面 2 5 と向かい合うように、すなわち、幅方向 1 9 に垂直である鏡映面 4 0 に関して左側ガイド部材 5 と対称になるように、配置され、載置台 2 の載置台本体 1 1 に固定されている。鏡映面 4 0 は、幅方向 1 9 に垂直である。右側ガイド部材 6 の右側サイドガイド部分 3 1 の載置面 1 4 に近い側の端には、右側表紙用スリット 3 9 がさらに形成されている。右側表紙用スリット 3 9 は、右側サイドガイド面 3 5 から窪むように形成されている。

#### 【 0 0 2 1 】

画像読取装置 1 は、撮影部 4 1 をさらに備えている。撮影部 4 1 は、被写体が写る画像を撮影するカメラから形成されている。撮影部 4 1 は、内部空間 7 のうちの薄手部分対向領域 1 5 の上に配置され、鏡映面 4 0 に交差している。撮影部 4 1 は、筐体 3 に固定され、筐体 3 を介して載置台 2 に固定されている。撮影部 4 1 は、さらに、載置台本体 1 1 に載置されて薄手部分対向領域 1 5 の近傍に配置される被写体が写る画像が撮像されるように、薄手部分対向領域 1 5 に向けられている。このとき、左側上側ガイド部分 2 3 は、撮影部 4 1 と、薄手部分対向領域 1 5 に含まれる任意の点とを結ぶ線分に交差しないように、薄手部分対向領域 1 5 から十分に離れた位置に配置されている。右側上側ガイド部分 3 3 は、左側上側ガイド部分 2 3 と同様に、撮影部 4 1 と、薄手部分対向領域 1 5 に含まれる任意の点とを結ぶ線分に交差しないように、薄手部分対向領域 1 5 から十分に離れた位置に配置されている。

10

#### 【 0 0 2 2 】

図 5 は、載置台 2 と左側ガイド部材 5 と右側ガイド部材 6 とを示す他の正面断面図である。薄手部分対向領域 1 5 は、左側非撮影領域 4 2 と右側非撮影領域 4 3 とを含んでいる。左側ガイド部材 5 の左側押さえ部分 2 2 は、左側非撮影領域 4 2 に含まれる任意の点と撮影部 4 1 とを結ぶ線分に交差している。右側ガイド部材 6 の右側押さえ部分 3 2 は、右側非撮影領域 4 3 に含まれる任意の点と撮影部 4 1 とを結ぶ線分に交差している。

20

#### 【 0 0 2 3 】

画像読取装置 1 は、パスポートのうちの予め定められたページが写る画像を撮影するために利用される。パスポートのうちの図 6 に示される I C A O パスポート 6 1 は、国際民間航空機関 ( I C A O : I n t e r n a t i o n a l C i v i l A v i a t i o n O r g a n i z a t i o n ) により定められた仕様で製本された冊子から形成されている。図 6 は、実施例の画像読取装置 1 で利用される I C A O パスポート 6 1 を示す斜視図である。I C A O パスポート 6 1 は、複数のシート 6 2 が綴じ部 6 3 により綴じられている。綴じ部 6 3 は、直線状に形成されている。I C A O パスポート 6 1 には、券面 6 4 が形成されている。I C A O パスポート 6 1 は、I C A O パスポート 6 1 が閉じられたときに、券面 6 4 が露出しないように、形成されている。複数のシート 6 2 は、券面 6 4 が露出するように I C A O パスポート 6 1 が開かれたときに、薄手部分 6 5 と厚手部分 6 6 とに区別される。薄手部分 6 5 は、複数のシート 6 2 のうちの 1 つのシートから形成されている。厚手部分 6 6 は、複数のシート 6 2 のうちの薄手部分 6 5 を除く複数のシートから形成されている。厚手部分 6 6 は、綴じ部 6 3 を介して薄手部分 6 5 に接合されている。券面 6 4 は、薄手部分 6 5 に形成されている。I C A O パスポート 6 1 の幅は、綴じ部 6 3 が沿う直線に垂直である 2 つの平面に I C A O パスポート 6 1 が挟まれたときに、その 2

30

40

#### 【 0 0 2 4 】

図 7 は、I C A O パスポート 6 1 の綴じ部 6 3 を示す拡大斜視図である。厚手部分 6 6 の厚さは、薄手部分 6 5 の厚さより厚い。厚手部分 6 6 には、右側端面 6 7 が形成されている。右側端面 6 7 は、綴じ部 6 3 が沿う直線に垂直である平面に沿うように、形成されている。厚手部分 6 6 の右側端面 6 7 が形成されている側の反対側には、左側端面が形成されている。左側端面は、右側端面 6 7 が向いている方向の反対方向を向いている。左側端面が沿う平面は、右側端面 6 7 が沿う平面に平行である。

#### 【 0 0 2 5 】

図 8 は、券面 6 4 を示す平面図である。券面 6 4 は、V I Z 6 8 ( V i s u a l I n

50

s p e c t i o n Z o n e ) と M R Z 6 9 ( M a c h i n e R e a d a b l e Z o n e ) とを備えている。V I Z 6 8 には、I C A O パスポート 6 1 が身分証明する人物に関する情報を示す文字列が記載され、I C A O パスポート 6 1 が身分証明する人物の写真がさらに記載されている。M R Z 6 9 には、文字列が記載されている。M R Z 6 9 は、V I Z 6 8 の綴じ部 6 3 から遠い側に配置されている。V I Z 6 8 の長さは、M R Z 6 9 と V I Z 6 8 とが隣接する境界線 7 5 から綴じ部 6 3 までの距離に等しく、長さ L 1 に等しい。M R Z 6 9 の長さは、薄手部分 6 5 のうちの綴じ部 6 3 と反対側の先端 7 7 から境界線 7 5 までの距離に等しく、長さ L 2 に等しい。M R Z 6 9 の長さ L 2 は、V I Z 6 8 の長さ L 1 より短い。

#### 【 0 0 2 6 】

パスポートのうちの図 9 に示されるドイツパスポート 7 1 は、2 0 1 7 年以前にドイツで発行されたパスポートである。図 9 は、実施例の画像読取装置 1 で利用されるドイツパスポート 7 1 の綴じ部 6 3 を示す拡大斜視図である。ドイツパスポート 7 1 は、既述の I C A O パスポート 6 1 に表紙 7 2 が追加されたものであり、他の部分は、既述の I C A O パスポート 6 1 と同じである。すなわち、券面 6 4 が露出するようにドイツパスポート 7 1 が開かれたときに、I C A O パスポート 6 1 と同様に、ドイツパスポート 7 1 には、薄手部分 6 5 と厚手部分 6 6 とが形成される。

#### 【 0 0 2 7 】

表紙 7 2 は、薄手部分側表紙 7 3 と厚手部分側表紙 7 4 とを備えている。薄手部分側表紙 7 3 は、券面 6 4 が露出するようにドイツパスポート 7 1 が開かれたときに、薄手部分 6 5 に沿っている。薄手部分側表紙 7 3 は、薄手部分 6 5 より大きく、薄手部分側表紙 7 3 の辺縁は、薄手部分 6 5 の辺縁から外側に突出している。厚手部分側表紙 7 4 は、券面 6 4 が露出するようにドイツパスポート 7 1 が開かれたときに、厚手部分 6 6 に沿っている。厚手部分側表紙 7 4 は、厚手部分 6 6 より大きく、厚手部分側表紙 7 4 の辺縁は、薄手部分 6 5 の辺縁から外側に突出している。すなわち、厚手部分側表紙 7 4 の 1 つの辺縁は、右側端面 6 7 が沿う平面から外側に突出し、厚手部分側表紙 7 4 の他の 1 つの辺縁は、同様に、左側端面が沿う平面から外側に突出している。

#### 【 0 0 2 8 】

このとき、画像読取装置 1 の左側ガイド部材 5 は、左側押さえ部分 2 2 の奥側の端と突き当て部分 1 2 の突き当て面 1 7 との間の長さ L が M R Z 6 9 の長さ L 2 と等しくなるように、または、長さ L が長さ L 2 より若干長くなるように、配置されている。右側ガイド部材 6 は、右側押さえ部分 3 2 の奥側の端と突き当て部分 1 2 の突き当て面 1 7 との間の距離が長さ L 2 と等しくなるように、または、右側押さえ部分 3 2 と突き当て面 1 7 との間の距離が長さ L 2 より若干長くなるように、配置されている。画像読取装置 1 は、左側サイドガイド面 2 5 と右側サイドガイド面 3 5 との間の距離がパスポートの幅 W と等しくなるように、または、左側サイドガイド面 2 5 と右側サイドガイド面 3 5 との間の距離が幅 W より若干長くなるように、形成されている。画像読取装置 1 は、左側表紙用スリット 2 9 の幅が表紙 7 2 の厚さより大きくなるように、かつ、左側表紙用スリット 2 9 の幅が厚手部分 6 6 の厚さより小さくなるように、形成されている。画像読取装置 1 は、さらに、左側表紙用スリット 2 9 の深さが、表紙 7 2 が左側端面から突出する長さより長くなるように、形成されている。画像読取装置 1 は、右側表紙用スリット 3 9 の幅が表紙 7 2 の厚さより大きくなるように、かつ、右側表紙用スリット 3 9 の幅が厚手部分 6 6 の厚さより小さくなるように、形成されている。画像読取装置 1 は、さらに、右側表紙用スリット 3 9 の深さが、表紙 7 2 が右側端面 6 7 から突出する長さより長くなるように、形成されている。

#### 【 0 0 2 9 】

##### [ 画像読取装置 1 の動作 ]

ユーザは、画像読取装置 1 を用いて I C A O パスポート 6 1 の券面 6 4 の画像を読み取りたいときに、券面 6 4 が上を向くように I C A O パスポート 6 1 を開く。ユーザは、さらに、薄手部分 6 5 が厚手部分 6 6 の奥側に配置されるように薄手部分 6 5 を画像読取装

10

20

30

40

50

置 1 の奥側に向け、開口部 8 を介して薄手部分 6 5 を画像読取装置 1 に挿入する。ユーザは、さらに、薄手部分 6 5 が左側上側ガイド部分 2 3 と載置台本体 1 1 との間に配置されるように、かつ、薄手部分 6 5 が右側上側ガイド部分 3 3 と載置台本体 1 1 との間に配置されるように、薄手部分 6 5 を配置する。ユーザは、薄手部分 6 5 が左側上側ガイド部分 2 3 と載置台本体 1 1 との間に配置され、かつ、薄手部分 6 5 が右側上側ガイド部分 3 3 と載置台本体 1 1 との間に配置された後に、ICAO パスポート 6 1 を奥側に移動させる。

**【 0 0 3 0 】**

薄手部分 6 5 の奥側の先端 7 7 の左側の部分は、薄手部分 6 5 が左側上側ガイド部分 2 3 と載置台本体 1 1 との間に配置された後で、ICAO パスポート 6 1 が奥側に移動したときに、図 1 0 に示されているように、左側接続部分 2 4 に接触することがある。図 1 0 は、薄手部分 6 5 の奥側の先端 7 7 が左側接続部分 2 4 に接触したときの ICAO パスポート 6 1 を示す斜視図である。薄手部分 6 5 の先端 7 7 は、先端 7 7 が左側接続部分 2 4 に接触した後に ICAO パスポート 6 1 が奥側にさらに移動することにより、左側曲面 2 8 に沿って移動し、図 1 1 に示されているように、載置面 1 4 の薄手部分対向領域 1 5 に接近する。図 1 1 は、薄手部分 6 5 の先端 7 7 が薄手部分対向領域 1 5 に接近したときの ICAO パスポート 6 1 を示す斜視図である。薄手部分 6 5 は、先端 7 7 が薄手部分対向領域 1 5 に接近した後に ICAO パスポート 6 1 が奥側にさらに移動することにより、図 1 2 に示されているように、左側押さえ部分 2 2 と載置台本体 1 1 との間にスムーズに配置される。図 1 2 は、薄手部分 6 5 が左側押さえ部分 2 2 と載置台本体 1 1 との間に配置されたときの ICAO パスポート 6 1 を示す斜視図である。

10

20

**【 0 0 3 1 】**

薄手部分 6 5 の奥側の先端 7 7 の右側の部分は、ICAO パスポート 6 1 が奥側に移動したときに、薄手部分 6 5 の奥側の先端 7 7 の左側の部分と同様に、右側押さえ部分 3 2 と載置台本体 1 1 との間に配置される。すなわち、画像読取装置 1 は、薄手部分 6 5 が反っていたときでも、薄手部分 6 5 を左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 との下に誘導することができ、薄手部分 6 5 を左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 との下に配置させるユーザの操作を容易化することができる。

**【 0 0 3 2 】**

ユーザは、図 1 3 に示されているように、ICAO パスポート 6 1 の先端 7 7 が突き当て部分 1 2 の突き当て面 1 7 に沿うまで、ICAO パスポート 6 1 を奥側にさらに移動させる。図 1 3 は、ICAO パスポート 6 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき ICAO パスポート 6 1 を示す斜視断面図である。ICAO パスポート 6 1 は、先端 7 7 が突き当て部分 1 2 の突き当て面 1 7 に沿うことにより、載置台本体 1 1 に適切に載置される。ICAO パスポート 6 1 は、ICAO パスポート 6 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに、薄手部分 6 5 が薄手部分対向領域 1 5 に対向するように、かつ、厚手部分 6 6 が厚手部分対向領域 1 6 に対向するように、配置される。薄手部分 6 5 は、ICAO パスポート 6 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに、予め定められた撮影位置に配置される。

30

**【 0 0 3 3 】**

薄手部分 6 5 は、ICAO パスポート 6 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに、左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 とにより上から押さえ付けられている。すなわち、画像読取装置 1 は、薄手部分 6 5 が反っていた場合でも、薄手部分 6 5 が左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 とに押さえられることにより、薄手部分 6 5 が載置面 1 4 から大きく離れることを防止することができる。

40

**【 0 0 3 4 】**

ICAO パスポート 6 1 の厚手部分 6 6 の右側端面 6 7 は、ICAO パスポート 6 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに、図 1 4 に示されているように、右側サイドガイド部分 3 1 の右側サイドガイド面 3 5 に対向している。図 1 4 は、ICAO パスポート 6 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき厚手部分 6 6 と右側サイドガイド部分 3

50

1とを示す斜視断面図である。ICAOパスポート61は、厚手部分66が右側にずれるときに、右側端面67が右側サイドガイド面35に接触することにより、適切な位置から右側にずれないように制限される。ICAOパスポート61の厚手部分66の左側端面は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されるときに、左側サイドガイド部分21の左側サイドガイド面25に対向している。ICAOパスポート61は、厚手部分66が適切な位置から左側にずれるときに、左側端面が左側サイドガイド面25に接触することにより、適切な位置から左側にずれないように制限される。すなわち、画像読取装置1は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されるときに、ICAOパスポート61が幅方向19に移動しないように厚手部分66を支持することができる。

10

**【0035】**

薄手部分65の左側の端面は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されるときに、図15に示されているように、何にも接触しない。図15は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されたときの薄手部分65を示す拡大斜視断面図である。薄手部分65の右側の端面は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されるときに、薄手部分65の左側の端面と同様に、何にも接触しない。薄手部分65は、薄手部分65の左側の端面と右側の端面とに接触する部材が存在しない場合でも、ICAOパスポート61が幅方向19に移動しないように厚手部分66が支持されていることにより、撮影位置から幅方向19に移動しないように支持されている。すなわち、画像読取装置1は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されるときに、薄手部分65が撮影位置から幅方向19に移動しないようにICAOパスポート61を支持することができる。

20

**【0036】**

ICAOパスポート61は、薄手部分65が撮影位置に配置されているときに、図16に示されているように、先端77が突き当て面17に沿うことにより、ICAOパスポート61が傾斜した状態から傾斜していない状態に矯正され、傾斜しないように移動が制限される。図16は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されるときに薄手部分65を示す斜視断面図である。

**【0037】**

薄手部分65のうちのVIZ68が配置されている部分は、薄手部分65が撮影位置に配置されているときに、左側押さえ部分22と右側押さえ部分32とに押さえられている。MRZ69は、薄手部分65が撮影位置に配置されているときに、左側押さえ部分22と右側押さえ部分32とが突き当て部分12から長さLだけ離れていることにより、左側押さえ部分22と右側押さえ部分32とに押さえられていない。すなわち、画像読取装置1は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されるときに、MRZ69の一部が左側押さえ部分22と右側押さえ部分32とに隠されないように、MRZ69の全部を露出させることができる。

30

**【0038】**

撮影部41は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されたときに、券面64が写る画像を撮影する。ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されたときに撮影部41により撮影された画像81には、図17に示されているように、MRZ像82とVIZ像83と左側ガイド部材像84と右側ガイド部材像85とが映し出されている。図17は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されるときに撮影部41により撮影された画像81を示す図である。MRZ像82は、券面64のMRZ69の全部を写している。すなわち、画像読取装置1は、ICAOパスポート61が載置台本体11に適切に載置されたときに、MRZ69が左側ガイド部材5と右側ガイド部材6とで隠されないことにより、MRZ69の全部を画像81に写すことができる。

40

**【0039】**

VIZ像83は、券面64のVIZ68うちの左側ガイド部材5と右側ガイド部材6とに覆われていない部分を写している。左側ガイド部材像84は、左側ガイド部材5の左側

50

押さえ部分 2 2 と左側接続部分 2 4 の一部とを写している。右側ガイド部材像 8 5 は、右側ガイド部材 6 の右側押さえ部分 3 2 と右側接続部分 3 4 の一部とを写している。すなわち、画像読取装置 1 は、左側上側ガイド部分 2 3 と右側上側ガイド部分 3 3 とが載置面 1 4 から離れていることにより、左側上側ガイド部分 2 3 と右側上側ガイド部分 3 3 とが画像 8 1 に写ることを防止することができる。画像読取装置 1 は、ICAO パスポート 6 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されたときに、左側上側ガイド部分 2 3 と右側上側ガイド部分 3 3 とが画像 8 1 に写らないことにより、VIZ 6 8 のうちの画像 8 1 に写らない部分を小さくすることができる。

#### 【 0 0 4 0 】

ユーザは、画像読取装置 1 を用いてドイツパスポート 7 1 の券面 6 4 の画像を読み取りたいときに、ICAO パスポート 6 1 のときと同様に、ドイツパスポート 7 1 を載置台本体 1 1 に適切に載置する。すなわち、ユーザは、券面 6 4 が上を向くようにドイツパスポート 7 1 を開き、薄手部分 6 5 の綴じ部 6 3 と反対側の先端 7 7 が突き当て部分 1 2 の突き当て面 1 7 に接触するまで、開口部 8 を介してドイツパスポート 7 1 を画像読取装置 1 に挿入する。ドイツパスポート 7 1 は、ドイツパスポート 7 1 の先端が突き当て部分 1 2 の突き当て面 1 7 に沿うことにより、載置台本体 1 1 に適切に載置される。

10

#### 【 0 0 4 1 】

図 1 8 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときドイツパスポート 7 1 を示す斜視断面図である。ドイツパスポート 7 1 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき、ICAO パスポート 6 1 と同様に、薄手部分 6 5 が薄手部分対向領域 1 5 に対向するように、かつ、厚手部分 6 6 が厚手部分対向領域 1 6 に対向するように、配置される。薄手部分 6 5 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき、撮影位置に配置される。

20

#### 【 0 0 4 2 】

薄手部分 6 5 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき、左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 とにより上から押さえ付けられている。すなわち、画像読取装置 1 は、薄手部分 6 5 が反っていた場合でも、薄手部分 6 5 が左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 とに押さえられることにより、薄手部分 6 5 が載置面 1 4 から大きく離れることを防止することができる。

#### 【 0 0 4 3 】

ドイツパスポート 7 1 の厚手部分側表紙 7 4 の右側端面 6 7 から突出した部分は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき、図 1 9 に示されているように、右側表紙用スリット 3 9 に配置される。図 1 9 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき厚手部分 6 6 と右側サイドガイド部分 3 1 とを示す斜視断面図である。厚手部分側表紙 7 4 の左側端面から突出した部分は、右側端面 6 7 から突出した部分と同様に、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき、左側表紙用スリット 2 9 に配置される。

30

#### 【 0 0 4 4 】

ドイツパスポート 7 1 の厚手部分 6 6 の右側端面 6 7 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき、右側サイドガイド部分 3 1 の右側サイドガイド面 3 5 に対向している。ドイツパスポート 7 1 の厚手部分 6 6 の左側端面は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるとき、厚手部分 6 6 の右側端面 6 7 と同様に、左側サイドガイド部分 2 1 の左側サイドガイド面 2 5 に対向している。すなわち、厚手部分側表紙 7 4 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に配置されるとき、厚手部分 6 6 の左側端面が左側サイドガイド面 2 5 に沿うことを邪魔しない。このため、実施例の画像読取装置 1 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に配置されるとき、ドイツパスポート 7 1 が幅方向 1 9 に移動しないように厚手部分 6 6 を支持することができる。

40

#### 【 0 0 4 5 】

ドイツパスポート 7 1 の薄手部分側表紙 7 3 の薄手部分 6 5 から左側に突出した部分は

50

、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに、図 2 0 に示されているように、左側表紙用スリット 2 9 に配置される。図 2 0 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されたときの薄手部分 6 5 を示す拡大斜視断面図である。ドイツパスポート 7 1 の薄手部分側表紙 7 3 の薄手部分 6 5 から右側に突出した部分は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに、薄手部分側表紙 7 3 の薄手部分 6 5 から左側に突出した部分と同様に、右側表紙用スリット 3 9 に配置される。すなわち、画像読取装置 1 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに、薄手部分側表紙 7 3 が干渉することなく、薄手部分 6 5 を撮影位置に適切に配置させることができる。

【 0 0 4 6 】

ドイツパスポート 7 1 は、薄手部分 6 5 が撮影位置に配置されているときに、図 2 1 に示されているように、先端 7 7 が突き当て面 1 7 に沿うことにより、ドイツパスポート 7 1 傾斜した状態から傾斜していない状態に矯正され、傾斜しないように移動が制限される。図 2 1 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに薄手部分 6 5 を示す斜視断面図である。

【 0 0 4 7 】

薄手部分 6 5 のうちの V I Z 6 8 が配置されている部分は、薄手部分 6 5 が撮影位置に配置されているときに、左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 とに押さえられている。M R Z 6 9 は、薄手部分 6 5 が撮影位置に配置されているときに、左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 とが突き当て部分 1 2 から長さ L だけ離れていることにより、左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 とに押さえられていない。すなわち、画像読取装置 1 は、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されるときに、M R Z 6 9 の一部が左側押さえ部分 2 2 と右側押さえ部分 3 2 とに隠されないように、M R Z 6 9 の全部を露出させることができる。

【 0 0 4 8 】

すなわち、画像読取装置 1 は、ドイツパスポート 7 1 が開口部 8 を介して挿入された場合でも、薄手部分 6 5 を撮影位置に適切に配置させることができる。画像読取装置 1 は、ドイツパスポート 7 1 の薄手部分 6 5 が撮影位置に適切に配置されることにより、ドイツパスポート 7 1 の券面 6 4 の画像を適切に撮影することができる。

【 0 0 4 9 】

比較例の画像読取装置は、既述の実施例の画像読取装置 1 の左側表紙用スリット 2 9 と右側表紙用スリット 3 9 とが省略され、左側サイドガイド面 2 5 と右側サイドガイド面 3 5 との間の距離がドイツパスポート 7 1 の表紙 7 2 の幅と等しくなっている。比較例の画像読取装置の他の部分は、既述の実施例の画像読取装置 1 と同じである。比較例の画像読取装置は、先端 7 7 が突き当て面 1 7 に沿うようにドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に載置されたときに、表紙 7 2 が左側サイドガイド面 2 5 と右側サイドガイド面 3 5 とに接触することにより、ドイツパスポート 7 1 が幅方向 1 9 にずれることを防止することができる。

【 0 0 5 0 】

I C A O パスポート 6 1 が載置台本体 1 1 に適切に載置されたときに、I C A O パスポート 6 1 の厚手部分 6 6 の左側端面と左側サイドガイド面 2 5 との間の隙間と、右側端面 6 7 右側サイドガイド面 3 5 との間の隙間との和が比較的大きい。このため、比較例の画像読取装置では、図 2 2 に示されているように、I C A O パスポート 6 1 の薄手部分 6 5 が撮影位置から幅方向 1 9 にずれることがある。図 2 2 は、比較例の画像読取装置の載置台本体 1 1 に載置された I C A O パスポート 6 1 を示す斜視断面図である。言い換えると、画像読取装置 1 は、比較例の画像読取装置に比較して、I C A O パスポート 6 1 の薄手部分 6 5 を撮影位置に適切に配置することができ、I C A O パスポート 6 1 の券面 6 4 の画像を適切に撮影することができる。

【 0 0 5 1 】

[ 実施例の画像読取装置 1 の効果 ]

10

20

30

40

50

実施例の画像読取装置 1 は、載置台本体 1 1 と左側サイドガイド部分 2 1 と撮影部 4 1 とを備えている。載置台本体 1 1 には、載置面 1 4 が形成されている。左側サイドガイド部分 2 1 は、載置面 1 4 がパスポートに対向するように載置台本体 1 1 に載置されるパスポートのうちの厚手部分 6 6 の左側端面に対向する左側サイドガイド面 2 5 が形成されている。撮影部 4 1 は、パスポートのうちの厚手部分 6 6 と異なる薄手部分 6 5 が写る画像を撮影する。左側サイドガイド部分 2 1 の載置面 1 4 に近い側の端には、左側表紙用スリット 2 9 が形成されている。

#### 【 0 0 5 2 】

実施例の画像読取装置 1 は、パスポートの厚手部分 6 6 が左側にずれることを防止することができ、パスポートの薄手部分 6 5 が左側にずれることを防止することができ、薄手部分 6 5 を適切な位置に配置させることができる。実施例の画像読取装置 1 は、さらに、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に載置される場合でも、表紙 7 2 が左側表紙用スリット 2 9 に挿入されることにより、厚手部分 6 6 の左側端面が左側サイドガイド面 2 5 に沿うことを表紙 7 2 が邪魔しない。このため、実施例の画像読取装置 1 は、表紙 7 2 が設けられていない I C A O パスポート 6 1 でも、表紙 7 2 が設けられたドイツパスポート 7 1 でも、薄手部分 6 5 の券面 6 4 を適切な位置に配置させることができる。実施例の画像読取装置 1 は、薄手部分 6 5 が適切な位置に配置されることにより、薄手部分 6 5 に形成される券面 6 4 の画像 8 1 を適切に撮影することができる。

#### 【 0 0 5 3 】

また、実施例の画像読取装置 1 は、薄手部分 6 5 の厚手部分 6 6 に接続される綴じ側端の反対側の先端 7 7 に対向する突き当て面 1 7 が形成される突き当て部分 1 2 をさらに備えている。実施例の画像読取装置 1 は、先端 7 7 が突き当て面 1 7 に沿うことにより、薄手部分 6 5 の挿入方向 1 8 における位置が適正化するように、かつ、薄手部分 6 5 が傾斜しないように、薄手部分 6 5 を適切な位置に配置させることができる。

#### 【 0 0 5 4 】

また、実施例の画像読取装置 1 は、載置面 1 4 のうちの薄手部分 6 5 に対向する薄手部分対向領域 1 5 に対向する左側押さえ面 2 6 が形成される左側押さえ部分 2 2 をさらに備えている。左側押さえ部分 2 2 は、突き当て部分 1 2 から離れている。実施例の画像読取装置 1 は、薄手部分 6 5 が載置面 1 4 から大きく離れないように、薄手部分 6 5 を上から押さえることができる。実施例の画像読取装置 1 は、さらに、パスポートの券面 6 4 の左側押さえ面 2 6 に近い側に配置される M R Z 6 9 の全部が画像 8 1 に写るように、券面 6 4 の画像 8 1 を適切に撮影することができる。

#### 【 0 0 5 5 】

また、実施例の画像読取装置 1 は、薄手部分対向領域 1 5 に対向する左側上側ガイド面 2 7 が形成される左側上側ガイド部分 2 3 と、左側曲面 2 8 が形成される左側接続部分 2 4 とをさらに備えている。薄手部分対向領域 1 5 と左側上側ガイド面 2 7 との間の距離は、薄手部分対向領域 1 5 と左側押さえ面 2 6 との間の距離より長い。左側上側ガイド面 2 7 は、左側曲面 2 8 を介して左側押さえ面 2 6 に接続されている。左側曲面 2 8 は、左側押さえ部分 2 2 から離れるにつれて載置面 1 4 から離れるように形成されている。実施例の画像読取装置 1 は、薄手部分 6 5 を載置面 1 4 と左側押さえ部分 2 2 との間に配置するユーザの作業を容易にすることができる。実施例の画像読取装置 1 は、さらに、左側上側ガイド部分 2 3 が画像 8 1 に写らなくなるように、券面 6 4 の画像 8 1 を適切に撮影することができ、券面 6 4 のうちの画像 8 1 に写らない部分を低減することができる。

#### 【 0 0 5 6 】

また、実施例の画像読取装置 1 は、厚手部分 6 6 の左側端面の反対側の右側端面 6 7 に対向する右側サイドガイド面 3 5 が形成される右側サイドガイド部分 3 1 をさらに備えている。右側サイドガイド部分 3 1 の載置面 1 4 に近い側の端には、右側表紙用スリット 3 9 が形成されている。実施例の画像読取装置 1 は、パスポートの厚手部分 6 6 が右側にずれることを防止することができ、パスポートの薄手部分 6 5 が右側にずれることを防止することができ、薄手部分 6 5 を適切な位置に配置させることができる。実施例の画像読取

装置 1 は、さらに、ドイツパスポート 7 1 が載置台本体 1 1 に載置される場合でも、表紙 7 2 が右側表紙用スリット 3 9 に挿入されることにより、厚手部分 6 6 の右側端面 6 7 が右側サイドガイド面 3 5 に沿うことを表紙 7 2 が邪魔しない。このため、実施例の画像読取装置 1 は、表紙 7 2 が設けられていない I C A O パスポート 6 1 でも、表紙 7 2 が設けられたドイツパスポート 7 1 でも、薄手部分 6 5 の券面 6 4 を適切な位置に配置させることができる。実施例の画像読取装置 1 は、薄手部分 6 5 が適切な位置に配置されることにより、薄手部分 6 5 に形成される券面 6 4 の画像 8 1 を適切に撮影することができる。

【 0 0 5 7 】

ところで、既述の実施例の画像読取装置 1 には、左側ガイド部材 5 と右側ガイド部材 6 との両方が設けられているが、左側ガイド部材 5 と右側ガイド部材 6 との一方が省略されてもよい。たとえば、画像読取装置 1 は、左側ガイド部材 5 が省略されたときに、厚手部分 6 6 の右側端面 6 7 が左側サイドガイド面 2 5 に沿うようにパスポートが載置台本体 1 1 に載置されることにより、厚手部分 6 6 を適切な位置に配置させることができ、薄手部分 6 5 を適切な位置に配置させることができる。

10

【 0 0 5 8 】

ところで、既述の実施例の画像読取装置 1 は、パスポートの券面 6 4 の画像を読み取ることにより利用されているが、パスポートと異なる他の冊子媒体のうちの特定ページの画像を読み取ることにより利用されてもよい。その冊子媒体としては、通帳が例示される。この場合も、画像読取装置 1 は、冊子媒体に表紙が設けられているか否かにかかわらず、冊子媒体を適切な位置に配置させることができ、冊子媒体の特定ページの画像を適切に読み取ることができる。

20

【 0 0 5 9 】

以上、実施例を説明したが、前述した内容により実施例が限定されるものではない。また、前述した構成要素には、当業者が容易に想定できるもの、実質的に同一のもの、いわゆる均等の範囲のものが含まれる。さらに、前述した構成要素は適宜組み合わせることが可能である。さらに、実施例の要旨を逸脱しない範囲で構成要素の種々の省略、置換及び変更のうち少なくとも 1 つを行うことができる。

【 符号の説明 】

【 0 0 6 0 】

- 1 : 画像読取装置
- 1 1 : 載置台本体
- 1 2 : 突き当て部分
- 1 4 : 載置面
- 1 5 : 薄手部分対向領域
- 1 6 : 厚手部分対向領域
- 1 7 : 突き当て面
- 2 1 : 左側サイドガイド部分
- 2 2 : 左側押さえ部分
- 2 3 : 左側上側ガイド部分
- 2 4 : 左側接続部分
- 2 5 : 左側サイドガイド面
- 2 6 : 左側押さえ面
- 2 7 : 左側上側ガイド面
- 2 8 : 左側曲面
- 2 9 : 左側表紙用スリット
- 3 1 : 右側サイドガイド部分
- 3 2 : 右側押さえ部分
- 3 3 : 右側上側ガイド部分
- 3 4 : 右側接続部分
- 3 5 : 右側サイドガイド面

30

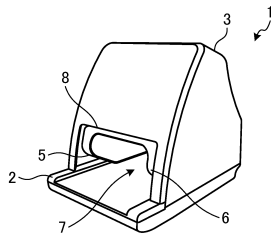
40

50

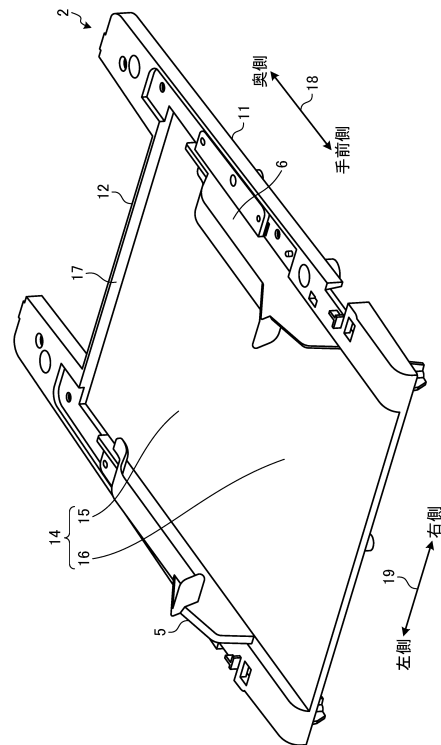
- 36 : 右側押さえ面
- 37 : 右側上側ガイド面
- 38 : 右側曲面
- 39 : 右側表紙用スリット
- 41 : 撮影部
- 61 : I C A Oパスポート
- 63 : 綴じ部
- 64 : 券面
- 65 : 薄手部分
- 66 : 厚手部分
- 67 : 右側端面
- 68 : V I Z
- 69 : M R Z
- 71 : ドイツパスポート
- 72 : 表紙
- 77 : 先端

【図面】

【図 1】



【図 2】



10

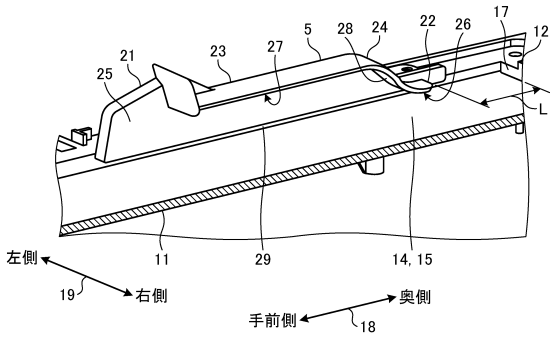
20

30

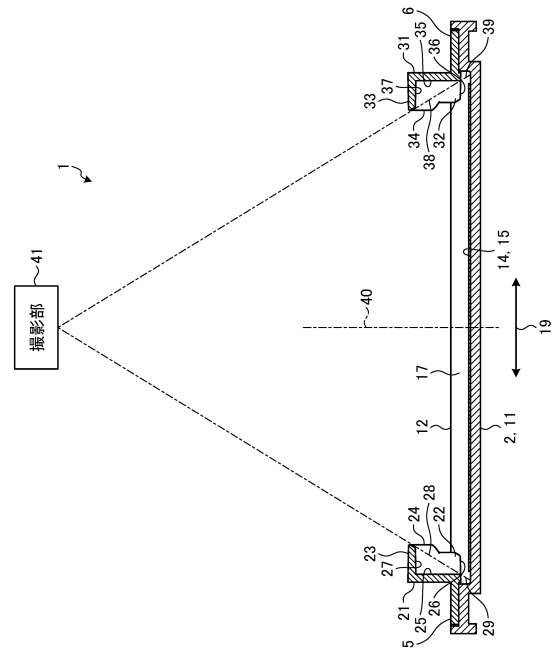
40

50

【 図 3 】



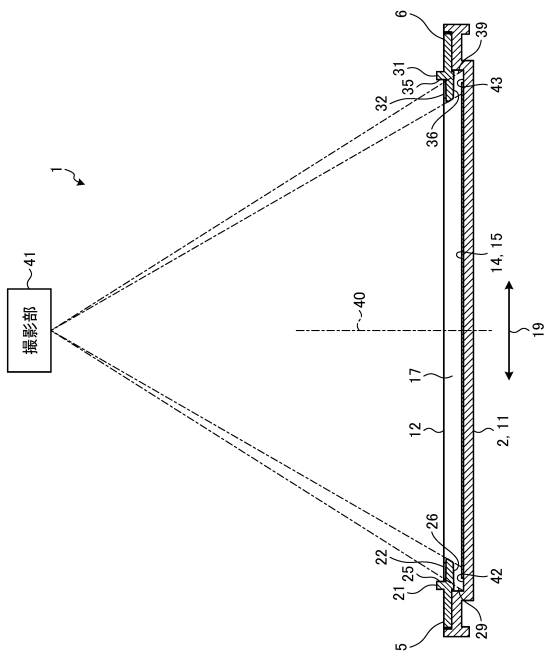
【 図 4 】



10

20

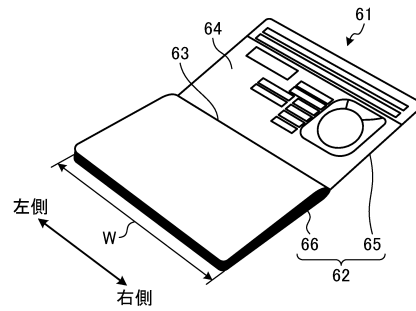
【 図 5 】



30

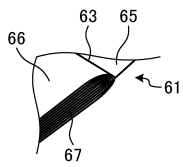
40

【 図 6 】

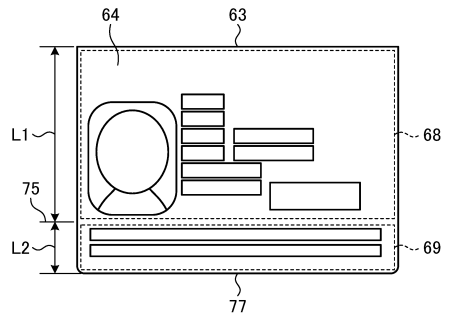


50

【 図 7 】

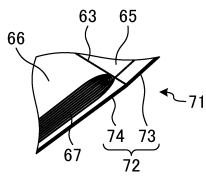


【 図 8 】

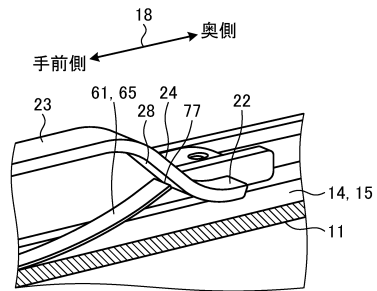


10

【 図 9 】



【 図 10 】



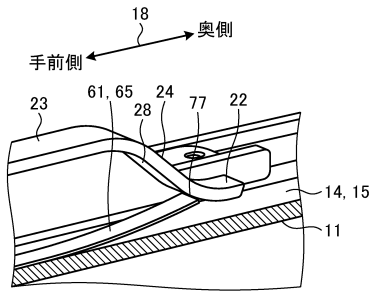
20

30

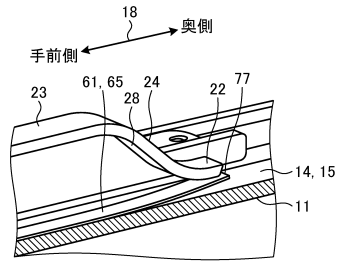
40

50

【図 1 1】



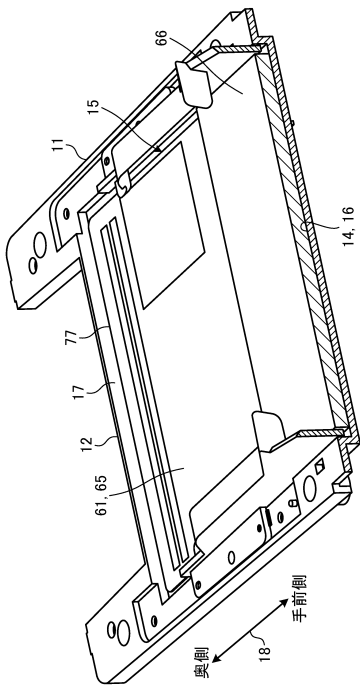
【図 1 2】



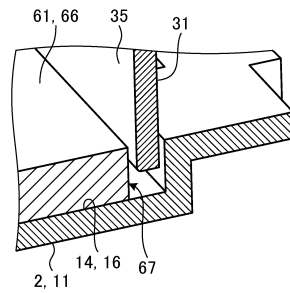
10

20

【図 1 3】



【図 1 4】

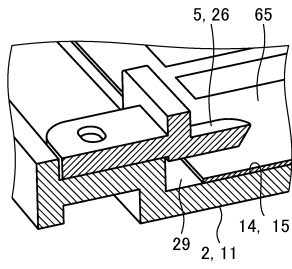


30

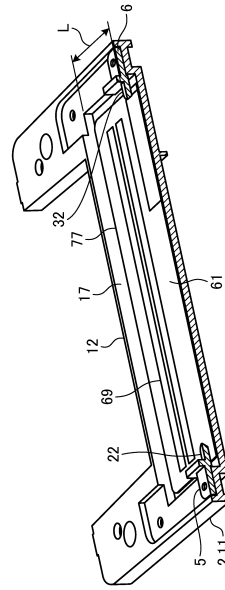
40

50

【 図 1 5 】



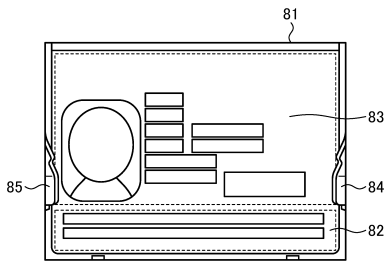
【 図 1 6 】



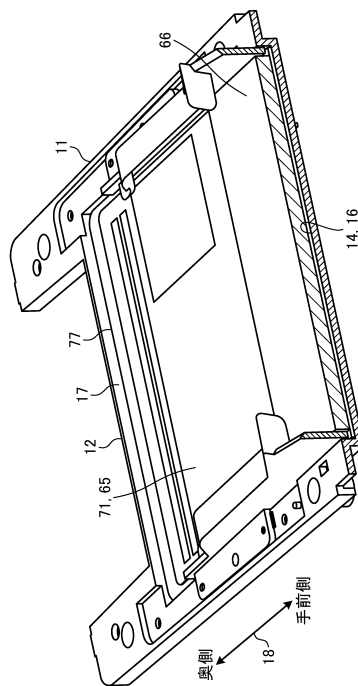
10

20

【 図 1 7 】



【 図 1 8 】

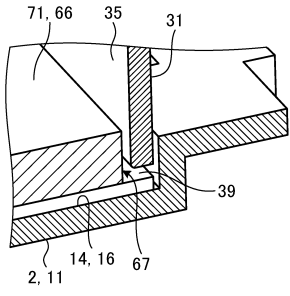


30

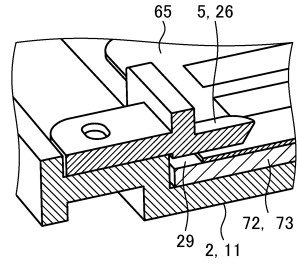
40

50

【 図 1 9 】

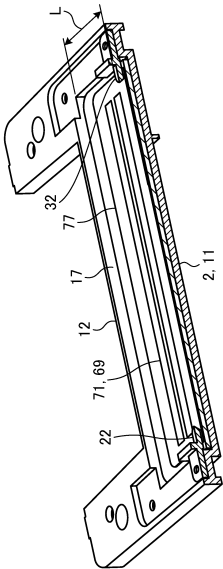


【 図 2 0 】

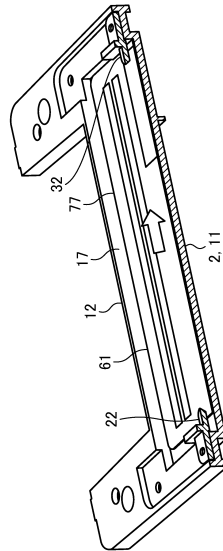


10

【 図 2 1 】



【 図 2 2 】



20

30

40

50